

7月19日

藤原市長に申し入れを行いました。

①令和6年度米陸軍との実動訓練(オリエントシールド24)の実施報告を市議会に連絡しなかったことについての申し入れ

市当局は、従来自衛隊や米軍から通報があった場合、議会にも情報を提供してきましたが、今回市側の判断で通知しなかったことが分かり、情報提供を従来通り行うよう申し入れました。



市長申し入れ書を秘書課長に提出

日本共産党
伊丹市議会
ニュース

伊丹市千僧1-1
784-8114
(直通)

第428号
発行
2024年
7月20日

2024年7月19日

伊丹市長 藤原保幸様

「令和6年度米陸軍との実働訓練(オリエントシールド24)」の実施通告を
市議会に連絡しなかったことについての申し入れ

日本共産党伊丹市議会議員団
服部好廣
加柴扶美

日頃より市政に対するご精励に感謝いたします。

さて、本年6月21日付で陸上幕僚監部より、頭記記載の訓練の実施通告が発せられたとの情報を受け、7月6日に政策室に確認しましたが、議会へは報告していない旨回答がありました。

従来、自衛隊の動静については逐一議会と情報の共有が図られており、通報がされなかったことについて遺憾である旨表明をいたします。

政策室は、「市民の安全を脅かす内容ではないと判断して」通報しなかったと述べていますが、陸上自衛隊と米国陸軍の司令部部隊と関連する情報関連部隊が集結する予定であり、「市民の安全を脅かさない」と判断できる情報は、自衛隊から具体的人員規模の報告がない以上、持たない状況で判断できないのではないのでしょうか。

そのうえで、我々市議会議員は、市民の安全安心に対し責任と関心を持っており、行政とは並立した立場があるのであって、この件と同様、米軍の伊丹空港利用に関する

「オリエント・シールド24」とは

2024年度米陸軍と陸上自衛隊の実動訓練のことです。

伊丹の中部方面総監部を作戰本部とし、自衛隊は中部方面総監 陸将、米軍は在日米陸軍司令官 少将が着任。実動部隊は中部方面総監部、第14師団、同航空隊、各通信隊、サイバー防護隊、米軍は第11空挺師団、第2戦闘航空旅団、第3海兵師団など、大軍が実動する大規模な演習です。



服部よしひろ かしば ふみ
090-9044-0925 090-5464-9733

日本共産党伊丹市議会議員団
<https://jcp-itami.org/>

②「大阪・関西万博」に子どもたちを動員しないことを求める申し入れ

「大阪・関西万博」の会場「夢洲」はゴミ捨て場として造成した人工島で、今もメタンガスが発生してガス爆発事故を起こしています。来年の会場では真夏にもかかわらずバス停から30分も歩く、日影がない、昼食会場が狭い、バスが手配できない。高額。保護者負担となるなどの問題が明らかとなっています。

引率する教員の負担も相当なものと予想されます。そのため、万博協会の要請に対して、市長が不参加を明言すべきと申し入れました。

伊丹市長 藤原保幸様

2024年7月19日

「関西万博」に子どもたちを動員しないことを求める申し入れ

日本共産党伊丹市議会議員団

服部好廣

加柴扶美

日頃より市政に対するご精励に感謝申し上げます。

さて、2025年4月に開幕予定の関西万博に文部科学省から全国の学校へ修学旅行先に万博を紹介する通達が出され、兵庫県では、4月11日、県内の小中高校生を最大56万人も、民間企業の協力のもと、無料招待すると発表しました。

伊丹市に於いても、7月より市内各学校に説明が行われ、校外学習として、参加については各学校の判断に任せるといふものです。

しかし、会場となる夢洲はごみ廃棄物最終処分場として作られた人工島であり、会場では絶えず、有毒ガスが発生し、3月にはメタンガスによる爆発事故まで発生しています。

子ども達がバスで来場する駐車場はPCBなどの有害物質の袋が埋まっている場所であり、そのような場所で子供たちが行動することになります。

万博開催は夏場であり、食中毒の発生や、蚊の繁殖など、公衆衛生、感染症対策への不安も上がっています。又、会場の夢洲は災害対策が不十分な場所であり、災害避難時には橋とトンネルなど2ルートしかなく、入場者の避難は不可能との懸念もあります。

学校が計画する校外学習では、まず、安全で教育的な目標設定、計画の下に行われることが前提です。

しかしながら、関西万博では、

- ①見学するパビリオンが選べない。
- ②パビリオンが未完成のままでは下見でのイメージがつかない。
- ③災害時の避難経路、計画がない
- ④熱中症の不安(木陰が少ない。バス駐車場から会場入口まで徒歩30分程度を要する)
- ⑤昼食場所の人数や時間の制限。
- ⑥交通手段(貸し切りバス代金の高騰、バス確保の困難が予想、電車など乗り換えの交通手段)
- ⑦万博会場のガス爆発の危険性

など、引率の教職員、子ども達にとって不安がいっぱいです。

以上、関西万博は安全対策が不十分であり、学校教育の一環としての校外学習として、ふさわしいとは考えにくく、参加の判断を学校長にゆだねることなく、市長判断にて不参加を表明されることを要請いたします。